

# 県民の森 だより 10 2019 月号



えがおの保育園のみなさん (9/27)

**発行** 宮城県 県民の森管理事務所 TEL&FAX 022-255-8801  
〒981-0121 宮城県宮城郡利府町神谷沢字菅野沢 41  
(指定管理者) 特定非営利活動法人 宮城県森林インストラクター協会

入園料：無料  
利用時間：4月～10月/9時～16時30分  
11月～3月/9時～16時

前月の中旬、例年より7日も早く冬の使者第一陣が県内に飛来しました。園内では賑やかだった虫達の合唱も穏やかになりました。紅葉は中央記念館の周囲から黄色や赤色を纏い始め、皆様の期待に応えようと日々変化しています。園内の鮮やかに変化する様子をゆっくりと満喫されては如何でしょうか。(所長：蜂谷仁)



マガン (伊豆沼にて)

## 県民の森名木紹介 最終回 vol.59 ケヤキ



「宮城県の県木」として街路樹や公園樹に親しまれています。県民の森でも中心部の広場に園の開設当初に植えられた多くの樹々が太木に成長し、見事な景観を構成しています。

写真の樹は、東側広場の南側にある一本ですが、日当たりを邪魔する樹々は一本も無く、自由に枝を広げた園内随一のケヤキです。間もなく、黄葉の時期を迎えます。園のシンボルツリーの一本として御覧ください。

この項、今号をもちまして終わらせていただきます。ご賞いただきありがとうございました。園内の樹種 58 種を紹介し、「名木」らしくない掲載もありましたが、最後にお詫びいたします。



振り返りながら散策の参考にして頂ければ幸いです。 (筆者：工藤 潔)

※現在、連載をまとめたマップ「県民の森樹種別樹木マップ」と樹名板を鋭意作成中です。詳細は次号にて。

## ツキノワグマ目撃情報

昨年度に比べてかなり目撃情報は少ないものの、2019年4月～9月間で園内では8件のクマの目撃情報が寄せられています。そのうち4件が県道270号線、青少年の森入口信号～グランディ方面へ向かう間の4車線ある大きな道路を横切ったという目撃情報です。園内放送等で注意喚起を行っておりますが、引き続き、周辺道路を通行される際や園内散策時は十分にご注意下さい。

## 駐車場拡張工事中

中央記念館前の芝生広場の駐車場整備工事が始まっております。工事中は大変ご不便をお掛けいたしますが、どうぞ皆様のご協力のほどよろしくお願い致します。



野鳥バッチ作り  
ご参加ありがとうございました！  
2019.9/15



## 今月のけんみんのもり写真館 スタッフが見つけたしぜんこのひとコマ



アキノノゲシ (キク科)  
秋の野芥子

名前は葉の形がケシ科のアザミゲシの葉に似ていること、姿がケシの仲間みたいで、さらに秋に咲くので、アキノノゲシです。周辺の雑草をしり目にすくくと高く伸び、存在感を示しています。花期8～10月。(駒野)



ゴマナ (キク科)  
胡麻菜

名前は胡麻の葉に似ていると間違えられ、食用になるので“胡麻菜”です。この葉とゴマの葉を見比べると異なっていますが、命名者が、自分の記憶の中からゴマの葉が浮かび、名付けたようです。花期9～10月。(駒野)



イシミカワ (タデ科)  
石実皮 石見川 石膠

名前は諸説あります。一説に秋の青黒い実は、外はがくで、中の黒いのが実。石の様な実に皮がついていることからイシミカワです。一見ミソソバやママコノシリヌグイと見間違いますが、葉が三角であることと、果実の違いで区別できます。花期7～10月。(駒野)



ミソソバ (タデ科)  
溝蕎麦 別名 牛の顔

名前は溝のような湿った場所に群生し、花や草姿が少しソバに似ていることからミソソバです。葉はホコ型で、先がとがっています。別名は葉の形が牛の顔に似ているからです。この仲間にはママコノシリヌグイなどがあります。花期7～10月。(駒野)

イベントのスケジュールなどは裏面「10月・11月のイベント情報」をご覧ください